# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月５日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上 場 会 社 名 | 全国保証株式会社 | 上場取引所 | 東 |
| コ ー ド 番 号 | 7164 | URL | https://www.zenkoku.co.jp/ |
| 代　　表　　者 | （役職名） 代表取締役社長 | （氏名） | 青木　裕一 |
| 問合せ先責任者 | （役職名） 取締役経営企画部長 | （氏名） | 水口　耕 (TEL) 03-3270-2302 |
| 半期報告書提出予定日 | 2026年11月９日 | 配当支払開始予定日 | 2026年12月７日 |

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（　機関投資家・アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

## １．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 23,756 | 3.0 | 14,956 | 0.2 | 17,992 | 6.7 | 12,487 | 7.0 |
| 2026年３月期中間期 | 23,067 | 4.6 | 14,926 | △0.1 | 16,858 | 2.3 | 11,674 | △4.6 |

（注）包括利益　2027年３月期中間期　14,139百万円（　11.6%）　2026年３月期中間期　12,673百万円（　4.0%）

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 93.96 | ― |
| 2026年３月期中間期 | 87.08 | ― |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 503,175 | 249,761 | 49.6 |
| 2026年３月期 | 500,831 | 245,148 | 48.9 |

（参考）自己資本　2027年３月期中間期 249,761百万円　2026年３月期 245,148百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年３月期 | ― | 45.00 | ― | 75.00 | 120.00 |
| 2027年３月期 | ― | 50.00 | | | |
| 2027年３月期(予想) | | | ― | 73.00 | 123.00 |

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

## ３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 60,600 | 3.2 | 42,000 | 1.5 | 47,200 | 1.3 | 32,700 | 0.5 | 245.92 |

（注）１．直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

（注）２．2027年３月期中間期より、従来「特別損益」に表示しておりました純投資目的に係る「投資有価証券売却損益」について、売買が経常的に発生することとなったため、「営業外損益」の区分において純額で表示する方法に変更しております。これに伴い、経常利益の増減率について、表示方法の変更の内容を反映させた組替え後の数値を用いて算出しております。

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　ー社（社名）　　、除外　　ー社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年３月期中間期 | 137,743,580株 | 2026年３月期 | 137,743,580株 |
| ②　期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 4,702,065株 | 2026年３月期 | 4,881,865株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2027年３月期中間期 | 132,902,304株 | 2026年３月期中間期 | 134,068,525株 |

（注）株式給付信託（Ｊ－ＥＳＯＰ及びＪ－ＥＳＯＰ－ＲＳ）が保有する当社株式（2027年３月期中間期：353,500株、2026年３月期：73,660株）及び役員向け株式交付信託が保有する当社株式（2027年３月期中間期：238,600株、2026年３月期：218,800株）を自己株式に含めて記載しております。

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（重要な後発事象の注記）…… 8

# １．経営成績等の概況

## （１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の営業収益は、保証債務残高の堅調な推移により23,756百万円（前年同期比3.0％増）となりました。営業利益は、株式給付信託制度（Ｊ－ＥＳＯＰ－ＲＳ）導入に伴う引当金の一括計上等により営業費用が増加したため、14,956百万円（前年同期比0.2％増）と横ばいとなりました。経常利益は、資産運用利回りが向上したほか、持分法による投資利益の計上等により17,992百万円（前年同期比6.7％増）となりました。これらの結果、親会社株主に帰属する中間純利益は12,487百万円（前年同期比7.0％増）となりました。

当社グループは「信用保証事業」を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については量的重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## （２）当中間期の財政状態の概況

### ①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて0.5％増加し、503,175百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.5％増加し、131,533百万円となりました。これは有価証券が増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.5％増加し、371,642百万円となりました。これは投資有価証券が増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.9％減少し、253,414百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.2％減少し、37,265百万円となりました。これは未払法人税等が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.7％増加し、216,148百万円となりました。これは長期前受収益が増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.9％増加し、249,761百万円となりました。これは利益剰余金が増加したことなどによります。

### ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ15,448百万円減少し、40,076百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、増加した資金は11,951百万円（前年同期は8,419百万円の資金増加）となりました。主な増加要因は税金等調整前中間純利益18,153百万円等であります。一方、主な減少要因は法人税等の支払額7,684百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、減少した資金は17,171百万円（前年同期は2,440百万円の資金減少）となりました。主な減少要因は有価証券の取得による支出34,886百万円、投資有価証券の取得による支出30,748百万円等であります。一方、主な増加要因は有価証券の売却及び償還による収入26,090百万円、定期預金の払戻による収入21,000百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、減少した資金は10,228百万円（前年同期は21,342百万円の資金減少）となりました。主な減少要因は配当金の支払額9,985百万円等であります。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 72,545 | 69,467 |
| 求償債権 | 19,880 | 21,432 |
| 有価証券 | 44,094 | 47,850 |
| その他 | 4,313 | 3,655 |
| 貸倒引当金 | △9,905 | △10,872 |
| 流動資産合計 | 130,927 | 131,533 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 496 | 515 |
| 無形固定資産 | 2,446 | 2,137 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 309,145 | 321,700 |
| 長期貸付金 | 23,544 | 18,412 |
| 長期預金 | 28,000 | 23,000 |
| 退職給付に係る資産 | 84 | 88 |
| 繰延税金資産 | 5,022 | 4,650 |
| その他 | 1,161 | 1,137 |
| 投資その他の資産合計 | 366,959 | 368,989 |
| 固定資産合計 | 369,903 | 371,642 |
| 資産合計 | 500,831 | 503,175 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度<br>(2026年３月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 前受収益 | 19,364 | 18,869 |
| 未払法人税等 | 7,934 | 6,266 |
| 債務保証損失引当金 | 9,181 | 9,349 |
| その他の引当金 | 1,235 | 602 |
| その他 | 3,326 | 2,178 |
| 流動負債合計 | 41,042 | 37,265 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 30,000 | 30,000 |
| 長期前受収益 | 183,985 | 185,444 |
| その他の引当金 | 599 | 648 |
| 退職給付に係る負債 | 45 | 48 |
| その他 | 8 | 6 |
| 固定負債合計 | 214,640 | 216,148 |
| 負債合計 | 255,682 | 253,414 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,703 | 10,703 |
| 資本剰余金 | 637 | 644 |
| 利益剰余金 | 246,155 | 248,655 |
| 自己株式 | △14,673 | △14,220 |
| 株主資本合計 | 242,823 | 245,783 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,198 | 3,864 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 126 | 112 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,325 | 3,977 |
| 純資産合計 | 245,148 | 249,761 |
| 負債純資産合計 | 500,831 | 503,175 |

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業収益 | 23,067 | 23,756 |
| 営業費用 | | |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 2,692 | 2,618 |
| 貸倒引当金繰入額 | △109 | △369 |
| 給料手当及び賞与 | 1,152 | 1,227 |
| その他 | 4,405 | 5,324 |
| 営業費用合計 | 8,141 | 8,800 |
| 営業利益 | 14,926 | 14,956 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,286 | 2,935 |
| 受取配当金 | 115 | 159 |
| 持分法による投資利益 | ― | 342 |
| その他 | 34 | 148 |
| 営業外収益合計 | 2,437 | 3,585 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 390 | 466 |
| その他 | 114 | 82 |
| 営業外費用合計 | 504 | 548 |
| 経常利益 | 16,858 | 17,992 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 160 |
| 特別利益合計 | 0 | 160 |
| 税金等調整前中間純利益 | 16,859 | 18,153 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,494 | 6,063 |
| 法人税等調整額 | △310 | △397 |
| 法人税等合計 | 5,184 | 5,665 |
| 中間純利益 | 11,674 | 12,487 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 11,674 | 12,487 |

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 11,674 | 12,487 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,003 | 1,660 |
| 退職給付に係る調整額 | △5 | △13 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | － | 5 |
| その他の包括利益合計 | 998 | 1,652 |
| 中間包括利益 | 12,673 | 14,139 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 12,673 | 14,139 |

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自 2025年４月１日<br>至 2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自 2026年４月１日<br>至 2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 16,859 | 18,153 |
| 減価償却費 | 501 | 470 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | 1,155 | 967 |
| 債務保証損失引当金の増減額（△は減少） | 266 | 167 |
| その他の引当金の増減額（△は減少） | △378 | △583 |
| 退職給付に係る資産の増減額（△は増加） | － | △3 |
| 退職給付に係る負債の増減額（△は減少） | △4 | △16 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,402 | △3,094 |
| 支払利息 | 390 | 466 |
| 持分法による投資損益（△は益） | － | △342 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △0 | △270 |
| 求償債権の増減額（△は増加） | △1,600 | △1,552 |
| 前受収益の増減額（△は減少） | △123 | △47 |
| 長期前受収益の増減額（△は減少） | △202 | 1,458 |
| その他の資産・負債の増減額 | △311 | 1,791 |
| 小計 | 14,148 | 17,564 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,314 | 2,468 |
| 利息の支払額 | △393 | △465 |
| 法人税等の支払額 | △7,652 | △7,684 |
| 法人税等の還付額 | 1 | 69 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 8,419 | 11,951 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △22,600 | △14,400 |
| 定期預金の払戻による収入 | 29,300 | 21,000 |
| 有価証券の取得による支出 | － | △34,886 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 3,300 | 26,090 |
| 金銭の信託の取得による支出 | － | △300 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △26 | △87 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △166 | △215 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △25,408 | △30,748 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 12,524 | 11,246 |
| 貸付けによる支出 | △3,000 | － |
| 貸付金の回収による収入 | 3,636 | 5,129 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,440 | △17,171 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 自己株式の取得による支出 | △7,000 | △298 |
| 自己株式の売却による収入 | － | 58 |
| 配当金の支払額 | △14,340 | △9,985 |
| その他 | △2 | △2 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △21,342 | △10,228 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △15,364 | △15,448 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 92,384 | 55,524 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 77,020 | 40,076 |

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年11月５日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

１．自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上と株主への利益還元を通じて企業価値向上を図るため

２．取得に係る事項の内容

| | |
|---|---|
| （１）取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| （２）取得し得る株式の総数 | 4,000,000株（上限）<br>（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合2.99％） |
| （３）株式の取得価額の総額 | 80億円（上限） |
| （４）取得期間 | 2026年11月６日～2027年３月31日 |
| （５）取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |